



緋牡丹博徒 お竜参上

通常上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協力

日本映画名作選

図書館収蔵の日本映画の名作・秀作を上映

通常上映

ランドルフ・ダビッド氏 2019年(第30回)福岡アジア文化賞大賞受賞記念上映

ランドルフ・ダビッド氏と親交が深かったフィリピン映画の巨匠マリルー・ディアス=アバヤ監督の代表作を上映



マドンナ・アンド・チャイルド



ホセ・リサール

通常上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協力

チャン・リュル監督特集



風と砂の女



豆満江

通常
上映

日本映画名作選

図書館収蔵の日本映画の名作・秀作を上映

会期：9月4日(水)～9月23日(月・祝) ※休館日・休映日除く
観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
(チケットの販売は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。
(手帳や保険証などの提示が必要です。)
※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

5(木) 14:00 / 14(土) 14:00

サンダカン八番娼館 望郷



監督：熊井啓
出演：栗原小巻 田中絹代
1974年/35ミリ/カラー/121分/東宝=俳優座映画放送

女性史研究家の三谷圭子は、天草に「からゆきさん」の調査に訪れる。そこで彼女は北川サキと出会う。サキは昔「からゆきさん」だったと確信する圭子は、寝食を共にして交流を深めていく。やがてサキは自らのつらく悲しい半生を語りだす。サキは4歳の時父を亡くす。そして貧しい家計を助けるため、12歳の時ボルネオの港町サンダカンに送られたのだった。

山崎朋子のノンフィクションの映画化。明治の終わりから第一次大戦にかけて、日本から娼婦として南洋に送られた女性達は「からゆきさん」と呼ばれた。本作はからゆきさんの実態を描いて衝撃を与えた感動作。年老いたサキを演じる田中絹代の見事な演技は、ベリン映画祭女優演技賞に輝いた。



20(金) 11:00 / 23(月・祝) 11:00

マダムと女房

監督：五所平之助
出演：渡辺篤 田中絹代
1931年/35ミリ/モノクロ/56分
松竹



劇作家・芝野新作は原稿を書こうとするが、隣の家のジャズがうるさくて筆が進まない。文句を言いに行く芝野だが、逆にジャズシンガーである隣家のマダムと仲良しになってしまう。本作は日本初のセリフや音楽が入った(トーキー)画期的な長編映画。ジャズの音楽がたくさん盛り込まれているのも特徴だが、夫に甘える新妻を演じる田中絹代の演技も評判となった。
※古い作品ですのでお見苦しい部分があります。ご了承ください。

5(木) 11:00 / 8(日) 11:00

無法松の一生

監督：稲垣浩
出演：阪東妻三郎 園井恵子
1943年/35ミリ/モノクロ/79分
大映



小倉の車引き・松五郎は、ある日吉岡陸軍大尉の息子・敏雄を助ける。以来吉岡家に出入りするようになる松五郎は身内のように扱われる。ところが吉岡大尉が急死、松五郎は未亡人となったよし子と敏雄に献身的に尽くすのだった。原作は岩下俊作の「富島松五郎伝」。稲垣監督の叙情性あふれる演出、阪東妻三郎の名演技により日本映画屈指の名作となった。敏雄を演じるのは当時8歳の長門裕之。

20(金) 14:00 / 22(日) 11:00

狐の呉れた赤ん坊

監督：丸根賛太郎
出演：阪東妻三郎 橋公子
1945年/16ミリ/モノクロ/85分
大映



大井川の人足・寅八は、ある夜街道で赤ん坊を見つける。しかたなく赤ん坊を育てる寅八だが、次第に情が移り善太と名付けて良い父親になろうとする。善太は成長しガキ大将になるのだが、実は善太はある大名の落とし子だった。戦後直後に製作された人情時代劇の傑作。阪東妻三郎が乱暴者だが人情味のある主人公を見事に演じる。善太を演じているのは当時5歳の津川雅彦。

6(金) 11:00 / 15(日) 14:00

佐久間ダム 総集編

演出：高村武次
1958年/35ミリ/カラー/96分
岩波映画



1953年、天竜川に4つのダムを建設する計画が始まる。その中で最大のダムが佐久間ダムで、35万キロワットの発電所を併設する大工事であった。この映画は工事の着手から完成までを記録したドキュメンタリーである。工事のPR映画だが、工事の過程が詳細に記録されており、ダムの完成は当時の国民に自信を与えることになったことがよくわかる。

通常
上映

ランドルフ・ダビッド氏2019年(第30回)福岡アジア文化賞大賞受賞記念上映

ランドルフ・ダビッド氏と親交が深かったフィリピン映画の巨匠マリルー・ディアス=アバヤ監督の代表作を上映

会期：9月10日(火)・11日(水)
観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)
協力：福岡アジア文化賞委員会

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)
※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)
※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

10(火) 14:00

マドンナ・アンド・チャイルド Madonna and Child

監督：マリルー・ディアス=アバヤ
出演：ロナ・トレンディーノ ステファン・モーリ
1996年/35ミリ/カラー/121分
フィリピン/日本語・英語字幕付き



ロエラは出産した息子をフィリピンの教会に預けて香港に働きに出る。7年後ロエラは帰ってくるが、教会は移転しており、息子は行方不明だった。恋人と共に息子の行方を探すが、ロエラは孤児院でコンラッドという少年に出会う。フィリピンから出国して働く女性は数百万人ともいわれている。本作はそういった女性に対する監督のメッセージであり、家族の大切さを描いた作品。

11(水) 14:00

13:45からランドルフ・ダビッド氏の舞台挨拶を予定しています

ホセ・リサル Jose Rizal

監督：マリルー・ディアス=アバヤ
出演：セサル・モンタノ ハイメ・ファブリガス
1998年/35ミリ/カラー/175分
フィリピン/日本語・英語字幕付き



19世紀末、ホセ・リサルはヨーロッパで本を出版し、フィリピン国内で大反響となる。フィリピンを統治するスペイン政府はホセ・リサルを流刑・監禁する。彼はフィリピン各地で起る反政府革命軍のシンボルとなっていたのだった。フィリピン独立の国民的英雄ホセ・リサルの生涯を描いた作品で、フィリピン独立100周年記念として製作された大作。フィリピン国内で過去最高の興行収入を上げる記録的ヒットとなった。

ランドルフ・ダビッド氏 (フィリピン/社会学者)



1946年生まれ。
●フィリピン大学において第三世界研究所を創設し、新興独立国が抱える問題や対策の研究を行い、民衆を主役とする社会発展の道を模索した。
●アジア研究者として著名な鶴見良行氏と共同研究を行うなど、日本の研究者とも連携協力し、アジア諸国の交流と相互理解のために尽力。
●社会学者としての知見を、大学教育などを通じて市民に発信。

6(金) 14:00 / 14(土) 11:00

ビルマの豎琴

監督:市川崑
出演:三國連太郎 安井昌二
1956年/35ミリ/モノクロ/116分
日活



太平洋戦争末期。井上部隊はビルマから敗走し、終戦後イギリス軍の収容所にいられる。水島上等兵は抵抗を続ける日本軍の説得に赴くのだが、そのまま行方不明になってしまう。原作は竹山道雄の児童文学。「埴生の宿」「仰げば尊し」などの音楽が盛り込まれ、戦争の悲しさを見事に訴える。アカデミー賞外国語映画賞ノミネートなど国際的にも高く評価された名作。

12(木) 14:00 / 21(土) 14:00

乳母車

監督:田坂具隆
出演:石原裕次郎 芦川いづみ
1959年/35ミリ/モノクロ/109分
日活



ある日ゆみ子は父親に愛人がいることを知る。父親が許せないゆみ子は愛人のとみ子の家を訪れる。とみ子は暖かくゆみ子を迎え入れる。とみ子には宗雄という弟がいるのだが、彼のあっけらかんとした明るさはゆみ子のわだかまりを次第にほぐしていく。石坂洋次郎原作小説の映画化。石原裕次郎3本目の出演映画で、国民的スターとなる直前の初々しい姿が見られる。

4(水) 11:00 / 8(日) 14:00

鉄腕投手 稲尾物語

監督:本多猪四郎
出演:稲尾和久 志村喬
1959年/35ミリ/モノクロ/105分
東宝



稲尾和久は昭和12年、漁師の子として生まれた。中学で野球をはじめプロも注目する選手へと成長し、西鉄ライオンズに入団する。その年21勝をあげ新人王を獲得。昭和32年には最高殊勲選手と最優秀投手に選ばれる。本作は西鉄ライオンズの日本シリーズ3連覇により製作が決定したもの。稲尾和久本人だけでなく多くの選手やコーチも出演している。試合の映像もふんだんに盛り込まれておりファンにはたまらない映画となっている。

4(水) 14:00 / 7(土) 14:00

飢餓海峡

監督:内田吐夢
出演:三國連太郎 左幸子
1964年/35ミリ/モノクロ/182分
東映



昭和22年。函館で三人組の男が質屋を襲い放火をする。主犯の犬飼多吉は、仲間の二人も殺害し本州に姿を消す。函館署の刑事・弓坂は犬飼の行方を追うが不明だった。そして10年の歳月が流れるが、弓坂の執念の捜査は続いていた。原作は水上勉の小説。弓坂刑事を演じる伴淳三郎の演技は特筆もの。本作は芸術選奨文部大臣賞など数々の賞に輝く日本映画の名作の1本となった。

13(金) 11:00 / 22(日) 14:00

網走番外地 悪への挑戦

監督:石井輝男
出演:高倉健 嵐寛寿郎
1967年/35ミリ/カラー/90分
東映



橘真一は鬼寅親分に誘われて福岡にやってくる。鬼寅は少年の厚生施設を経営していた。施設にいる武と真一は仲良くなるのだが、武が昔所属していた門馬組は、敵対する港組組長の殺害を武にやらせようとする。主演の高倉健そして東映仁侠映画の代表的シリーズだった「網走番外地」の第9作。64年に竣工した博多ポートタワーや愛宕神社、中洲など福岡市内の各地で撮影されている。

13(金) 14:00 / 21(土) 11:00

緋牡丹博徒 お竜参上

監督:加藤泰
出演:藤純子 若山富三郎
1970年/35ミリ/カラー/100分
東映



女賭博師のお竜は浅草の鉄砲久一家に滞在する。同じ浅草に縄張りを持つ鮫州政一家は、鉄砲久の娘婿・鈴村に借金を背負わせ、浅草の興行権の横取りを企む。お竜は鮫州政に博打勝負を挑み、見事いかさまを見破るのだった。「緋牡丹博徒」は68年から72年まで作られた藤純子主演の人気シリーズ。藤純子の凛とした美しさは多くの観客を魅了したが、本作はシリーズの中でも最高傑作と評価は高い。

7(土) 11:00 / 12(木) 11:00

ガメラ 大怪獣空中決戦

監督:金子修介
出演:伊原剛志 小野寺昭
1995年/35ミリ/カラー/95分
大映=博報堂=日本テレビ



人間を食べる古代怪獣ギャオスが出現。ギャオスを追ってガメラもまた眠りから覚める。日本政府は当初身長が低いギャオスを福岡ドームを使って捕獲しようとする。しかしギャオスはすぐに巨体化し、ガメラと死闘を繰り広げる。ガメラ生誕30周年を記念して14年ぶりに製作された作品。金子監督の歯切れのよい演出と、樋口特技監督の斬新なイメージにより娯楽性の高い怪獣映画となった。

15(日) 11:00 / 19(木) 14:00

旅の途中で—FARDA—

監督:中山節夫
出演:穴戸開 保坂尚輝
2002年/35ミリ/カラー/106分
イラン=日本、日本語・英語字幕付き



井沢は恋人の浩子から、強制送還されたイラン人の未払い給与を持ってイランに行つてほしいと頼まれる。そのイラン人は倒産した浩子の父親の会社で働いていたのだ。イランに向かった井沢はのんびりしたガイドに苛立ちながらもイランの文化を知っていく。中山監督がアジアフォーカス・福岡国際映画祭でイランの映画関係者と仲良くなったことで実現した作品。イラン側の協力でアッパス・キアロスタミ監督が参加している。

19(木) 11:00 / 23(月・祝) 14:00

三池~終わらない炭鉱の物語

監督:熊谷博子
2005年/デジタル/カラー/103分
オフィス熊谷



福岡県大牟田市から熊本県荒尾にまたがる日本最大の炭鉱、三井三池炭鉱。炭鉱は1997年に閉山したが、大牟田市には数多くの遺構が残った。本作は炭鉱の歴史や遺構を映像資料として残すために大牟田市と大牟田市石炭産業科学館により製作されたドキュメンタリー。炭鉱関係者などへのインタビューは72人に及び、110時間の撮影時間、2年の撮影期間、7年の歳月をかけて完成した作品。

通常
上映

アジアフォーカス・福岡国際映画祭協力

チャン・リュル監督特集

チャン・リュル監督の舞台挨拶を予定しています。
(詳細はシネラニュース10月号掲載)

会期:9月16日(月・祝)

観覧料:500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。(チケットの販売は上映の1時間前からです。)

※障がい者の方は無料。福岡市在住の65歳以上の方は250円。(手帳や保険証などの提示が必要です。)

※「わの会」会員の方は250円。(会員証の提示が必要です。)

16(月・祝) 11:00

風と砂の女 Desert Dream

監督:チャン・リュル
出演:O.パトゥルズィー ソ・ジョン
2006年/35ミリ/カラー/125分
モンゴル=韓国=フランス/日本語・英語字幕付き



中国との国境に近いモンゴルの村。ハンガイは砂漠化する村を守るために植林をしていた。ある日ハンガイの元に北朝鮮を逃げだした親子が助けを求めてくる。まったく言葉が通じない二人だったが、二人はハンガイの仕事を手伝い、ハンガイも子どものチャンホを息子のようにかわいがるのだった。チャン・リュル監督の長編映画第3作。北朝鮮からモンゴルに向けて亡命する人々への希望と悲しみが描かれる。※15歳未満鑑賞不可。

16(月・祝) 14:00

豆満江 Dooman River

監督:チャン・リュル
出演:ツイ・ジェン イン・ラン
2010年/35ミリ/カラー/92分
韓国=中国=フランス/日本語・英語字幕付き



北朝鮮との国境にある中国の村。12歳の少年チャンホは、ジョンジンという北朝鮮の少年と知り合いになる。ジョンジンは病気の妹を食べさせるために豆満江を渡ってきたのだ。ジョンジンはサッカーが上手く、チャンホは彼にサッカーの試合にできるように頼む。豆満江流域は朝鮮族の村が多い。同じ民族でありながら国境にさえぎられた人々の悲しみが静かに描かれるチャン・リュル監督の代表作。

チャン・リュル監督



1962年中国吉林省生まれ。短編・長編映画を経て2005年に「キムチを売る女」を発表し、フランス・イタリア・ベルギー等の映画祭でグランプリに、またカンヌ映画祭でACID賞に輝く。その後世界的評価を得た「風と砂の女」(06年)「イリ」(08年)を発表。「豆満江」(10年)はベルリン国際映画祭コンペ部門「ジェネレーション14プラス」で賞に輝く。



1日	休映日	
2月・3火	休館日	
4水	11:00 鉄腕投手 稲尾物語	14:00 飢餓海峡
5木	11:00 無法松の一生	14:00 サンダカン八番娼館 望郷
6金	11:00 佐久間ダム 総集編	14:00 ビルマの竖琴
7土	11:00 ガメラ 大怪獣空中決戦	14:00 飢餓海峡
8日	11:00 無法松の一生	14:00 鉄腕投手 稲尾物語
9月	休館日	
ランドルフ・ダビッド氏 2019年(第30回)福岡アジア文化賞受賞記念上映		
10火		14:00 マドンナ・アンド・チャイルド
11水		14:00 ホセ・リサル
12木	11:00 ガメラ 大怪獣空中決戦	14:00 乳母車
13金	11:00 網走番外編 悪への挑戦	14:00 緋牡丹博徒 お竜参上
14土	11:00 ビルマの竖琴	14:00 サンダカン八番娼館 望郷
15日	11:00 旅の途中で—FARDA—	14:00 佐久間ダム 総集編
チャン・リュル監督特集		
16月祝	11:00 風と砂の女	14:00 豆満江
17火	休館日	
18水	休映日	
19木	11:00 三池~終わらない炭鉱の物語	14:00 旅の途中で—FARDA—
20金	11:00 マダムと女房	14:00 狐の呉れた赤ん坊
21土	11:00 緋牡丹博徒 お竜参上	14:00 乳母車
22日	11:00 狐の呉れた赤ん坊	14:00 網走番外編 悪への挑戦
23月祝	11:00 マダムと女房	14:00 三池~終わらない炭鉱の物語
24火	休館日	
25水▶28土	休映日	
29日	自主上映/福岡映画サークル協議会例会	
30月	休館日	

日本映画名作選

日本映画名作選

日本映画名作選

自主上映のお知らせ

9月29日(日) 福岡映画サークル協議会例会

上映作品:「芳華」(2017年/135分/中国)
①11:00~ ②14:00~

料 金:一般 当日1,400円(前売り1,200円)
シニア 当日1,100円
障がい者 当日1,000円

主 催:福岡映画サークル協議会 TEL092-781-2817

※詳細については直接主催者にお問い合わせください。

アジアフォーカス・福岡国際映画祭 2019

Focus on Asia Fukuoka International Film Festival 2019

アジアフォーカス・福岡国際映画祭は、今年で29回目を迎える歴史と伝統のある映画祭で、映画を通して、アジアに対する理解と文化交流を促進しております。

今年は、9月13日(金)から19日(木)までの7日間、キャナルシティ博多内のユナイテッド・シネマ キャナルシティ13で開催いたします。

福岡から優れたアジア映画を世界に発信し、新しい才能を発見、育成をするとともに、監督や俳優などのゲストが登場する舞台挨拶をはじめ、特別上映や関連企画など、世界の映像作品を楽しむイベントも盛りだくさんです。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

スケジュール

9月13日(金) レッドカーペット
オープニング上映(事前申込制)

9月14日(土)~19日(木) 一般上映

9月17日(火) 福岡観客賞授賞式&特別上映会(事前申込制)
会場:ユナイテッド・シネマ キャナルシティ13

ホームページ <http://www.focus-on-asia.com>

お問合せ先

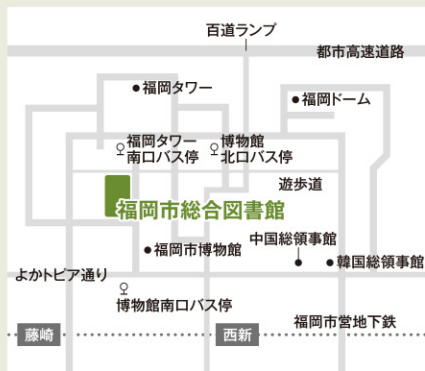
アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会事務局
Tel.092-733-5170

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表):tel.092-852-0600 fax.092-852-0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

【市営地下鉄】

西新駅または藤崎駅下車徒歩15分

【西鉄バス】

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分または博物館南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については西鉄お客様センター[TEL.0570-00-1010]に直接お問い合わせください。